

大阪市立総合医療センターにおける小児急性リンパ性白血病に対するブリナツモマブの使用経験

## 1. 研究の対象

2018年11月～2019年10月までの間に、当院の小児血液腫瘍科でブリナツモマブを投与された方

## 2. 研究目的・方法・期間

ブリナツモマブは、患者さん自身のT細胞とがん化したB細胞をつなぎ合わせることで、がん化したB細胞をT細胞が攻撃しやすくする薬剤です。小児の急性リンパ性白血病の新たな治療薬として期待されていますが、未だ小児へ使用された経験が少なく、有害事象の検討が十分にできていません。そこで、今後の対策を講じるために小児の使用状況と有害事象に関する検討を行います。

研究実施期間：臨床研究倫理委員会承認後～西暦2020年2月29日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者さんの状態、年齢、性別、治療歴、併用療法、有害事象、腎機能、肝機能、Alb値、好酸球数値の臨床検査項目等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通2-13-22

電話：06-6929-1221

地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター  
薬剤部 木村 仁美 (研究責任者)